

お庭のみどころ

・ 二の丸庭園（特別名勝）

徳川家康時代に原型が造られ、1626年の後水尾天皇行幸のために作事奉行・小堀遠州によって改修された池泉回遊式庭園で、池の中央に蓬莱島を、その左右に鶴島と亀島を配し、四つの橋をかけ、西北隅に滝を設けています。

また、色彩に富んだ大小さまざまな石組に見られる力強さが豪壮な城郭建築に調和しており、昭和28年、国の特別名勝に指定されています。



・ 本丸庭園

明治天皇の行幸の際に枯山水庭園から現在の洋風庭園に大改造されました。東南隅に築山を配し、芝生を敷き詰めて曲線的な園路を設けた優美な造りです。



・ 清流園

香雲亭、茶室和楽庵がある和風庭園と芝生の洋風庭園からなる和洋折衷庭園で昭和40年に整備されました。

茶室和楽庵の本席は表千家の残月亭を模して造られています。

香雲亭は、京都の豪商・角倉家の屋敷跡から移築した建物で、通常は一般に公開しておらず、茶会や二条城ウエディングなどの限られた行事にのみ使用しています。

